

(社) 奈良県臨床検査技師会 平成 24 年度第 9 回通常理事会議事録

開催日時：平成 25 年 1 月 12 日（土）13:30～14:30

開催場所：県立医科大学附属病院 臨床大会議室

出席者：宗川、今田、岡山、内池、高田、内間、河野、延命、吉村、横山、西岡、
苗加、上杉、久保、篠浦、梅木理事

欠席者：林田、岸森理事

I 議事録の確認

1. 「平成 24 年度第 8 回理事会議事録」の確認
標記議事録を確認し、一部誤記を修正し承認した。

II 理事行動報告（平成 24 年 12 月 13 日から平成 25 年 1 月 11 日）

1. 平成 24 年度第 2 回予算委員会：12 月 13 日（木）／県リハビリセンター
今田、岡山、内池、高田、林田、内間、延命、吉村、横山、苗加、上杉、
岸森、河野、西岡、梅木
2. 平成 24 年度第 8 回通常理事会：12 月 13 日（木）／県リハビリセンター
今田、岡山、内池、高田、林田、内間、延命、吉村、横山、苗加、上杉、
岸森、河野、西岡、梅木
3. 近臨技・日臨技関西支部合同会議：12 月 15 日（土）／大臨技事務所 宗川、
内池、今田

以上の行動報告を、承認した。

III 役員等派遣報告

1. 近臨技・日臨技関西支部合同会議：12 月 15 日（土）／大臨技事務所 宗川、
内池、今田

以上の役員等派遣報告を、承認した。

IV 会議、委員会等開催報告

1. 平成 24 年度第 2 回予算委員会：12 月 13 日（木）／県リハビリセンター

以上の会議、委員会等開催報告を、承認した。

V 経過報告

近臨技、日臨技・関西支部合同会議

1. 報告事項

1) 日臨技関連

- ・微生物および輸血に関する日臨技伝達講習会が H25 年度開催される予定
- ・第 52 回関西支部学会（和歌山）の赤字補填について現在審議中。
- ・平成 24 年度 支部輸血伝達講習会（輸血医療における安全管理体制）の赤字補填について現在審議中。
- ・関西支部から近畿支部への名称変更の状況について、要望しているが回答はまだ無い。次回理事会で回答がなければ質疑応答する。（中町）

2) 第 52 回関西支部学会（和歌山）報告について

玉置会長より事業報告と会計報告あった。会員一人当たりの日臨技負担（現在 500 円）が少ないので増額を要請する依頼があった。近畿における 3 団体同時開催について、日臨技側の誤解があるようなので、近畿ではずっと別会計で行っていることを日臨技へ強く訴える依頼があった。

3) 第 53 回関西支部学会（福井）について

谷口会長より学会進捗状況報告。

4) 平成 24 年度近臨技府県技師会負担金について

平成 24 年 12 月 31 日時点での府県会員総数×300 円を近臨技負担金収入として、昨年度繰越金より拠出する。

5) 近臨技の日臨技関西支部への移行について

平成 25 年度において近臨技繰越金の精算が終了し、日臨技支部体制が確立することを前提に、平成 26 年 3 月 31 日をもって近臨技を解散する。

6) その他

- ・日臨技より衛生検査所・地区委員調査指導員の選出について依頼あった。
 - ・近臨技学術事業について、日臨技関西支部へ引き継ぎが終了した。
- 来年度の実施予定は現時点で病理細胞と大阪の 2 事業で、近臨技からの補助（1 研修会 10 万円）は行うが、地臨技のみの会員の参加費負担は行わない。

2. 日臨技への要望事項

1) 近臨技解散後の他団体との連携について

近臨技における日本臨床検査医学会近畿支部および日本検査所協会との友好関係を継続するため、関西支部幹事役員を例年開催している定例会議に参加できるようにして頂きたい。

2) 近臨技解散後の関西支部幹事会運営について

各府県 3 名（会長・事務局長・学術部長）を加えた組織編成とし、運営に伴う費用を日臨技関西支部経費として認めて頂きたい。

事務局総務部

1. 一般社団法人登記について

一般社団法人の登記申請が 12 月末に受理された。

2. 第 32 回「福見秀雄」賞および第 48 回「小島三郎記念技術賞」推薦について

公益財団法人黒住医学研究振興財団より標記事項について依頼があった。表

彰推薦委員会委員長に推薦を依頼したが、該当者なしとの返答があった。

3. 平成 24 年度第 2 回通常総会議案書について

標記事項について、まだ一部提出されていない部署がある。印刷の都合上、次回の理事会での承認必要であるため、未報告の部署は至急事務局まで送付されたい。

4. 庶務部会

・ 12 月 27 日（木）奈臨技ニュース、平成 24 年度「まほろば Vol. 26.」、平成 24 年度公開講演会併設講演会（ランチョンセミナー）申込用紙の送付を行った。

・ 平成 25 年年賀状の印刷・送付を行った。

5. 奈臨技 IT 委員会

11 月 26 日（月）：京臨技臨床化学・免疫研修会の案内を掲載した。

12 月 27 日（木）：奈臨技ニュース 2013 年 1 月 224 号を掲載した。

6. 会員の移動について

〔正会員数〕 525 名 （平成 25 年 1 月 4 日現在）

会費納入済 516 名 未入金者 9 名

新入会 0 名 再入会者 0 名

変更者 0 名

退会者 0 名

事務局経理部

1. 平成 25 年度予算について

各部局から予算を受け付けを行ったが、一部未提出の部局がある。次回の委員会で予算案を答申するため、至急提出すること。

学術部 検査研究部門担当

1. 日臨技支援金申請研修会について

日臨技支援金申請研修会 以下の通り①～④を申請し採用となった。今回、新たに⑤を申請した

①細胞診検査に L B C 法を導入して 2013/02/02……採用

②定期勉強会 10 「心筋虚血を判断する画像検査」 2013/02/22……採用

③悪性リンパ腫・白血病における遺伝子診断とその活用 2013/03/08……採用

④血液疾患 症例検討会 2013/03/09……採用

⑤術中モニタリングの基礎と実践編 2013/03/22……申請中

学術部 精度管理担当

1. 特になし

学術部 生涯教育担当

1. 平成 25 年度生涯教育研修会について

次年度活動計画を協議し、別紙資料の通りとした。

渉外部

1. 平成 24 年度公開講演会について

- ・講師派遣依頼と会員施設、関係団体・自治体にポスター掲示とチラシ配布の依頼を行った。
- ・地区担当理事に実務委員の選出を依頼した。

地域保健事業部

1. 特になし

地域保健事業部公衆衛生関連

1. 日臨技委託事業について

- ・標記事業としてミニ検査展および青少年への性感染予防への啓発事業を 2 月 23 日（土）イオンモール樫原アルルで開催することとした。
- ・地区担当理事に実務委員の推薦を依頼した

組織法規部

1. 一般社団法人への移行申請について

平成 24 年 11 月の審議会にて認可され、平成 24 年 12 月 5 日付けにて認可通知書を受け取った。認可後、認可通知書にて登記手続きを行い、平成 24 年 12 月 19 日に一般社団法人の登記を完了した。

福利厚生部

1. 傷害賠償保険

- ・1 月 12 日（土）施設代表者会議の傷害賠償保険に加入した。

広報部

1. 奈臨技ニュース 2013 年 1 月号第 224 号を発行した。

2. 会誌まほろばについて

12月25日に印刷が仕上がり、会員および関連団体に発送した。

地区担当部

1. 特になし

精度保証施設認証委員会

1. 精度保証施設認証について

精度保証施設認証書類を日臨技精度保証施設認証委員会に発送した。また、精度保証施設として認証できなかった施設には、その旨を理由を添え事務局より通知した。

以上の経過報告を、承認した。

VI 会計報告

1. 12月分の収支状況について

別紙資料にて12月分の収支報告があり、承認した。

VII 議題

事務局

1. 植山實氏瑞宝双光章受賞祝賀会について
和歌山県立医科大学附属病院 中央臨床検査部より標記式典の招待状が、会長宛てにあった。団体主催の祝賀会でないこと、会長・副会長共に祝賀会当日多忙であることから欠席の提案があり、承認した。
2. 公認会計士のコンサルテーション依頼について
昨年12月に一般社団法人として県の認可を得た。そこで、新法人としてスタートを切るにあたり、法人としての会計基盤を確立するため、公認会計士のコンサルテーションを受ける提案があり、承認した。なお、コンサルテーション料は年間10万～50万円必要であることから、平成25年度予算に計上することとした。公認会計士はオフィス中嶋を通して紹介を受けることとした。

VIII 会議、委員会等開催の申請について

1. 第3回臨床検査データ標準化委員会

日時：平成25年1月25日（金）18:30～

場所：天理よろづ相談所病院

議題：①次年度計画

②その他

2. 第4回予算委員会

日時：平成25年2月14日（木）18:00～

場所：県リハビリセンター 2階討議室

議題：①平成25年度予算編成について

②その他

以上の会議、委員会等開催の申請について、承認した。

その他、審議事項なし

平成25年1月12日

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

議長 岡山 幸成

議事録署名人 延命 孝也

議事録署名人 上杉 一義

